

**死産届**  
令和6年4月1日届出  
山口県岩国市長殿

(1) 父母の婚姻直前の本籍 <small>(外国人のときは国名を書いてください。)</small>	父	母
	都道府県名 山口県	都道府県名 広島県
(2) 氏名 生年月日 <small>(死産があったときの年齢)</small>	岩国 太郎 平成 1年 2月 3日(満 35歳)	岩国 花子 平成 4年 5月 6日(満 31歳)
	死産児の男女別及び嫡出子か否かの別	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 <input checked="" type="checkbox"/> 不詳 <input checked="" type="checkbox"/> 嫡出子 <input type="checkbox"/> 嫡出でない子
(4) 死産があったとき	今和 6年 3月 30日 <input type="checkbox"/> 午前 <input checked="" type="checkbox"/> 午後 3時 30分	
死産があったところ	山口県岩国市愛宕町1-1-1	番地 番号
死産があったときの母の住所 <small>(住民登録をしているところを書いてください。)</small>	山口県岩国市今津町1丁目	14番 51号
(6) 死産があったときの世帯の主な仕事	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業その他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input checked="" type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の従業員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯	
(7) 父母の職業	(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに死産があったときだけ書いてください。) 父の職業   母の職業	
(8) この母の出産した子の数	高生子(出生後死亡した子を含む) ..... 1人 妊娠満22週以後の死産児(この死産児を含む) ..... 0胎 妊娠満21週以前の死産児又は流産死胎(この死産児を含む) ..... 0胎	
届出人	<input checked="" type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 同居者 <input type="checkbox"/> 医師 <input type="checkbox"/> 助産師 <input type="checkbox"/> その他の立会者	
	住所	山口県岩国市今津町1丁目 14番 51号
	氏名	岩国 太郎 印

※届書中の押印は任意です

**【記入上の注意】**

- ◎鉛筆や消えやすいインキ、消せるペンで書かないでください。
- ◎字は崩さず丁寧に書きます。
- ◎届書は一通で差支えありません。
- ◎届出人の署名は必ず本人が自署してください。※届書中の押印は任意です。

**記入の注意**

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。  
この届は妊娠満12週以後(満12週を含む)の死産について、死産後7日以内に役場に提出してください。  
□にはあてはまるものに○のようにしるしをつけてください。  
この死産届書又は死産届書又は死産届書が得られないときは届出人はその理由を余白に書き死産の事実を証明する者が死産届書の0000以外の各欄についてできるだけ書いてください。この場合標題の「死産届書」の「死産」の次に「(事実)」という文字を書いて、「死産(事実)届書」としてください。  
01胎児死亡の時期(妊娠満22週以後の自然死産に限る)とは陣痛開始前をい「分娩中」とは陣痛開始から胎児が娩出し終るまでをいいます。なお、陣痛開始前の切開分娩の場合は、手術開始から胎児の娩出までを「分娩中」とします。

原則、「嫡出子」の場合、届出人は父「嫡出でない子」の場合、届出人は母となります。  
※届出を窓口を持参した人ではありません。

**死産証書(死胎検案書)**

この死産証書(死胎検案書)は、我が国の死産統計作成の資料としても用いられます。かいついで、できるだけ詳しく書いてください。

9) 死産児の男女別	1男	母の氏名	岩国 花子			
	2女		妊娠週数	満	21	週
10) 死産があったとき	今和 6年 3月 30日 午前・午後 3時 3分					
11) 死産児の体重及び身長	体重	300	グラム	身長	25	センチメートル
12) 胎児死亡の時期(妊娠満22週以後の自然死産に限る)	1 分娩前 2 分娩中 3 不明					
13) 死産があったところ及びその種類	死産があったところの種類	1 病院 2 診療所 3 助産所 4 自宅 5 その他				
	死産があったところの施設名	山口県岩国市愛宕町1-1-1 番地 番号				
14) 単胎・多胎の別	死産の自然人工別	1 自然死産 2 胎体保護法による人工死産				
	単胎・多胎の別	1 単胎 2 多胎(子中帯子) 3 不詳				
06) 胎児手帳の有無	<input type="checkbox"/> 無 2有					
07) 死産届出の有無	<input type="checkbox"/> 無 2有					
08) 証明(検案)する	上記のとおり証明(検案)する 証明(検案)年月日 今和 6年 3月 30日 本証明書(検案書)発行年月日 今和 6年 3月 30日 (病院、診療所若しくは助産所の名称及び所在地又は医師若しくは助産師の住所) 山口県岩国市愛宕町1-1-1 番地 独立行政法人国立病院機構 番 号 (氏名) 乙川 一郎 岩国医療センター 印					

**記入の注意**

妊娠週数は、最終月経、基礎体温、超音波計測等により算出し、できるだけ正確の書いてください。  
夜の12時は、「午後0時」、翌の12時は、「午後0時」と書いてください。

**\*こちら側の死産届書または死胎検案書は医師が記入する欄です。何も記入されないようお願いいたします。**

**\*亡くなった病院・医療機関または検案した医師から書類が発行されますので、左側の死産届に必要事項を記入して原本を提出してください。**

**\*一度提出された原本は返却不可となりますので予めコピーをとってから提出してください。(受理後のコピーもできませんのでご了承ください。)**

**\*斎場の予約を行ってからお越しください。**

1階及び2階に備付した手帳について、お式又はその準備者と関連のある所見等を中心に書いてください。